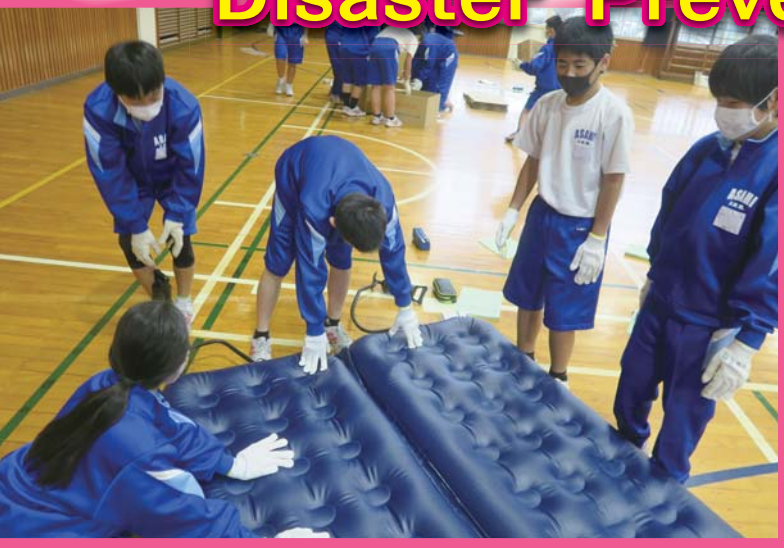
防災ハンドブック

Disaster Prevention Handbook



日ごろの備え編

地震対策編

風水害等対策編

ハザードマップ

外国語版 Foreign Languages

防災情報入手編

阿見町

Ami Town

はじめに

自然災害はいつ、どこで発生するか分かりません。被害を最小限にとどめるには、自分のことは自分で守る「自助」が防災の基本になります。非常持出品の準備や家屋の耐震改修、家具の固定など、身の回りの安全対策を行いましょう。

本町では、様々な災害に対して職員が迅速に対応できるよう、災害レベルに応じた初動マニュアルを作成し、また各種訓練を通じて災害に備えております。災害発生時には、町や県や自衛隊、防災機関などが全力で災害救助活動「公助」を行いますが、大規模災害が発生した場合は活動に限界が出てきます。こうした場合は、何よりも地域の皆様の相互協力「共助」が必要です。いざというときに、地域住民で協力してすばやく行動できるような体制づくりを進めましょう。

ご家族や地域の皆様で防災について話し合いをされる際にこの防災ハンドブックをご活用いただければ幸いです。

阿見町長

もくじ

はじめに ……1

〈日ごろの備え編〉
避難に関する情報 ……2
災害対策の基本 ……3
家族で防災について話し合う ……4
わが家の防災メモ ……5
地域ぐるみの防災対策 ……6
要配慮者にやさしいまちづくり ……7
非常持出品の準備 ……8
家の安全対策 ……9

〈地震対策編〉
地震だ！ そのときどうする？ ……10
こんな場所で地震にあったら ……11

〈風水害等対策編〉
強い風雨に警戒する ……12
集中豪雨やゲリラ豪雨から身を守る ……13
土砂災害から身を守る① ……14
土砂災害から身を守る② ……15
いざというときのために
確認しておきましょう ……16

〈ハザードマップ〉
阿見町ハザードマップ全体図 ……17
ハザードマップ❶ ……19
ハザードマップ❷ ……21
ハザードマップ❸ ……23
ハザードマップ❹ ……25

〈外国語版 Foreign Languages〉
地面が大きく揺れても落ち着いて ……27
強い雨、強い風のときは ……28
逃げるときに持っていくもの ……29
家族や友達の安否を確認する ……30

〈防災情報入手編〉
防災情報を入手しよう ……裏表紙

避難に関する情報

洪水や土砂災害、河川の氾濫などの危険がある際に、5段階の「警戒レベル」を用いた避難指示などの「避難情報」を発表します。警戒レベル5「緊急安全確保」、警戒レベル4「避難指示」または警戒レベル3「高齢者等避難」が発令された場合は、避難行動をとりましょう。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	気象庁等の情報		
				警報等	キキクル	指定河川洪水予報
5	災害発生または切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保（町が発令）	大雨特別警報	災害切迫	氾濫発生情報
～～～＜警戒レベル4までに必ず避難!＞～～～						
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示（町が発令）	土砂災害警戒情報	危険	氾濫危険情報
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難（町が発令）	大雨警報 洪水警報	警戒	氾濫警戒情報
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報（気象庁）	大雨注意報 洪水注意報	注意	氾濫注意情報
1	今後の気象状況悪化のおそれあり	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）	早期注意情報（警報級の可能性）		

Scan to get this information in your own language. ▶
じぶんのことばでみてみよう ▶

町が発表する避難情報を入手して、避難に役立てましょう

◉防災行政無線（聞こえないときはフリーダイヤル 0120-131-813）
◉町ホームページ　◉あみメール　◉Twitter　◉Yahoo！防災情報アプリ
◉テレビ、ラジオ　◉広報車両

避難の方法について

「避難」とは「難」を「避」けることです。避難所に行くことだけが避難の方法ではなく、安全な場所にいる人まで避難所に行く必要はありません。普段からさまざまな避難方法（分散避難）について、考えておくことが大切です。

在宅避難　自宅が倒壊や焼損、浸水、流出の危険性がない場合に、そのまま自宅で生活を送る方法です。この場合、生活必需品の備蓄が必要不可欠となります。

自主避難　ホテル等に避難する方法です。通常の宿泊料がかかります。事前に避難できそうな施設等をハザードマップで確認しておきましょう。

垂直避難　自宅等の今いる建物内の 2 階以上などといった高所階へ避難する方法です。家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていないか、また、浸水深より高いかを事前に確認しましょう。水が引くまで我慢でき、水・食料などの備えが十分かどうかを確認しておくことも大切です。

災害対策の基本

「災害はひとごと」と思っていませんか？

災害は、いつどこで発生するかわかりません。

大地震や豪雨などの自然現象を人の力では、食い止めることはできませんが、災害による被害は、わたしたちの日ごろの努力で減らすことができます。

行政による「公助」はもちろん、それ以上に、自分の身は自分で守る「自助」、地域や身近にいる人が助け合う「共助」こそが、被害を少なくするための大きな力となります。でも、人を助けるためには、まず自分自身を守らなければなりません。「自助」があっての「共助」です。

災害が起きてからでは間に合いません。日ごろから、「自分でできること」、「家族でできること」、「ご近所と力を合わせてできること」などについて考え、そして話し合い、いつくるかわからない災害に備えておくことが大切です。

自　助	町民一人ひとりが自分の身の安全や生活を守る活動
共　助	お隣同士が協力して地域を守る活動
公　助	国・県・町などの行政が、災害による被害を防止、軽減、又は復旧を促進する活動

自　助
自分で自分を守る

町民の責務・役割

町民は自らの命、家族、財産などを守るため、日ごろから安全への備えに努めましょう。

- ３日分の食料・水の備蓄
- 家族間の安否確認の方法
- 家具・塀・よう壁の安全対策
- 避難場所や避難ルートの確認　など

共　助
地域でお互いを助け合う

町内会・事業者の責務・役割

町内会・自主防災組織などは互いに協力し、事業者は適正な施設管理によって、地域の安全確保に努めましょう。

- 近所の声がけ、助け合い
- 地域の防災活動への参加、協力
- 管理施設の安全確保
- 地域社会への貢献
- 地区防災計画の策定、変更　など

公　助
自助・共助とともに

防災関係機関の責務・役割

防災関係機関（町・消防・警察・自衛隊など）は災害から守るための施策や防災体制の整備を行います。

- 地域防災計画の策定
- 避難所、備蓄品、その他防災施設の整備
- 町民、町内会、各種団体への防災啓発活動
- 防災関係機関、他の自治体などとの連携

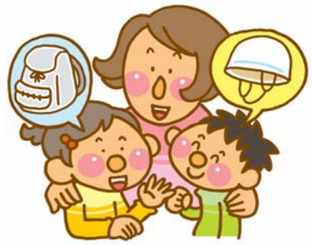
家族で防災について話し合う

地震や風水害が発生したときのことを想定して、各自ですべきことや避難場所、連絡方法などを、月に一回は家族で話し合っておきましょう。

家族で話し合うこと

1 家族一人ひとりの役割分担を決める

- 平常時と、災害発生時のそれぞれの役割を決めておく。
- 高齢者や障がい者、乳幼児などの家族の担当者を決めておく。



2 避難場所、避難経路を確認する

- 地域の避難場所や家族の集合場所も決めておく。
- 避難経路などの下見をしておく。

3 連絡方法を確認する

- 災害用伝言ダイヤル「171」の使い方を確認しておく。
- 遠方に住む親せきや知人を中継地点にして連絡をとる方法を確認しておく。

4 危険箇所を確認する

- 家の内外の危険箇所を確認し、必要な修理や補強をしておく。

5 非常持出品をチェックする

- 必要な物が揃っていることや賞味期限などを確認しておく。

6 防災用具をチェックする

- 消火器や救急箱の置き場所や使用期限などを確認しておく。

「マイ・タイムライン」をつくろう！

「マイ・タイムライン」は、風水害時に一人ひとりが家族構成や地域の特性に合わせて「いつ」「誰が」「何をするのか」をあらかじめ時系列で一覧表などにまとめておくオリジナルの防災行動計画です。

災害の危険が迫ってきたときに落ち着いて行動ができるように、家族で自分の役割分担を考えて、いざというときに備えましょう。

webで簡単に作れます!
（茨城県のページへリンク）

わが家の防災メモ

あらかじめ記入し、家族みんながわかるところに置いておきましょう。

火事・救急	災害用伝言ダイヤル	警　察	防災行政無線情報専用フリーダイヤル
119番	171番	110番	0120-131-813

■緊急連絡先

連絡先	電　話	連絡先	電　話
阿見町役場	029-888-1111	NTT東日本(故障に関するお問い合わせ)	113(局番なし)
阿見消防署	029-887-0119	東京電力パワーグリッド	0120-995-007
牛久警察署	029-871-0110	東部ガス　茨城南支社	029-821-1107
阿見地区交番	029-888-0110	契約ガス会社	
ひたち野交番	029-870-0110	阿見町上下水道課お客様センター	029-889-5151

緊急連絡先		
氏名	住所	連絡先

避難場所の種類	名称	電話
一時集合場所		
緊急避難場所		
避難所		
福祉避難所		

※一時集合場所、緊急避難場所、避難所、福祉避難所の施設の説明については、16ページを参照ください。
また、最寄りの避難所等については、17、18ページで確認し記入してください。

消防団に入ろう！

消防団員は他の職業に就きながら災害時は任務にあたる非常勤公務員で、火災時の消火活動や災害時における避難誘導など、消防署と協力して任務にあたります。

消防団活動を通じて得られた防災の知識や経験は、必ず自分や家族のために役立ちます。年額報酬や活動に応じた出動報酬、退職報奨金等の支給があります。あなたの力を地域防災に生かしてみませんか？

◉阿見町役場 防災危機管理課 消防係
029-888-1111　内線 279

▲訓練の様子

地域ぐるみの防災対策

災害が発生したとき、交通網が寸断され、防災機関が十分に対応できないおそれがあります。そんな時に頼りになるのが「地域ぐるみの協力体制」です。日ごろから地域の防災活動に積極的に参加することが、自分の家族や家を守ることにつながります。

自主防災組織とは

自主防災組織とは、地域の人々が自発的に防災活動をする組織です。災害時はもちろん、避難所の管理・運営など、その後の災害活動にも大きな力を発揮します。

自主防災組織をつくって地域防災力の向上を目指しましょう。

自主防災組織の役割

平常時　災害に備えるための活動をします。

- 防災知識の普及・啓発
- 地域内の安全点検
- 防災訓練

災害時　人命を守り、被害の拡大を防ぐために行動します。

- 初期消火
- 避難誘導
- 救出・救助
- 情報の収集・伝達
- 避難所の運営

地区防災計画制度

この制度は、地域の住民による自発的な防災活動を対象としています。地域住民による計画提案の仕組みを採用しており、市区町村が策定する計画とは異なる、いわゆるボトムアップ型手法となっていることが大きな特徴です。地域に詳しい住民が自ら作成するため、地区の特性に応じた計画となります。

また、単に計画を作成するだけではなく、それに基づいた活動の実践、定期的な見直しなど、継続的に地域防災力を向上させる計画である点が特徴となっています。平成28年度から防災士の資格を持つ町民の有志団体「防災アドバイザー」協力のもと、毎年6地区程度地区防災計画を作成しています。

補助金制度

町では自主防災組織の活動育成を図るため、地区防災訓練の実施および資機材等の整備に要する費用の一部を補助しています。

◉補助区分と金額

補助区分	内容	補助金額
防災訓練の実施	防災訓練の実施に要した費用 (一行政区につき年1回)	費用の100% (限度額30,000円)
資機材の購入	防災倉庫や災害発生時に応急対策として使用する資機材等の購入に係る費用 (前回の補助から10年以上経過していることが条件)	費用の50% (限度額150,000円)

要配慮者にやさしいまちづくり

災害に見舞われたとき、大きな被害を受けやすいのは、高齢者や障がい者など、自力での避難が困難な人たち（要配慮者）です。地域で協力し合いながら支援をしていきましょう。

地域全体で要配慮者を見守ります

「避難行動要支援者」とは、災害が起こったとき、自力で避難することが難しく、支援を必要とする方々です。「歩行が困難」「周囲の状況が分からない」「身近に支援をしてくれる人がいない」などにより、避難行動要支援者の方が孤立してしまうおそれがあります。地域全体で要配慮者の方々を見守る必要があります。

避難行動要支援者名簿へご登録ください

町では、避難行動要支援者本人またはその家族などの申請により、「避難行動要支援者名簿」を作成しています。その情報は、平常時から警察機関、消防機関、民生委員児童委員、区長、自主防災組織等と共有し、要配慮者の皆さんを支援する地域の活動に活用します。

※避難行動要支援者情報を共有するにあたり、秘密の厳守、目的外使用および第三者への提供の禁止を義務付け、適正な管理を行います。

（登録対象者）在宅者であって下記のいずれかに該当する方

❶高齢者の一人暮らしの方、
　または高齢者の方のみの世帯
❷介護保険、要介護3以上の認定を受けている方
❸身体障がい者手帳（1・2級）の交付を受けている方
❹療育手帳（Ⓐ・A）の交付を受けている方
❺精神障碍者保健福祉手帳1級を受けている方　など

※詳しくは社会福祉課にお問い合わせください。　☎029-888-1111（代表）

災害時における ハンディキャップとは

❶ 危険を察知しにくい
❷ 危険であることを理解・判断しにくい
❸ 危険に対して適切な行動がとれない

具体的には　一人暮らし、寝たきり等の高齢者、肢体不自由・聴覚・視覚などの身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、妊産婦、乳幼児など。

平常時にやっておきたいこと

地域の防災環境の点検を

- 避難経路（交通状況や路上の段差など）は、車椅子でも通れるか、また夜間はどうかなど点検しておきましょう。
- 地域の危険性（がけ地・古い塀のある場所など）を確認しましょう。

日ごろから積極的なコミュニケーションを

どこにどんな状態の要配慮者がいるのかを把握し、災害時にどのような支援が必要かを確認しましょう。

地域での具体的な支援・協力体制を決めておく

一人の要配慮者に対して、複数の住民で支援するなど具体策を考えましょう。

災害時にできること

すぐに状況を伝える

突然災害が起これば、誰もが不安になるものです。筆談や身ぶり手ぶりなど、できる限り要配慮者の状態に合った方法で状況を伝えましょう。

安全な場所に誘導する

自分で身を守ることができない要配慮者には、すばやく安全な場所に誘導する。一人で誘導するのが難しい場合には、まわりの人に協力を求めましょう。

困ったときこそ温かい気持ちで対応を

非常時にこそ、不安な状況に置かれている人の立場に立ち、支援する心構えを。温かい思いやりの心で接するようにしましょう。

非常持出品の準備

災害が発生し、水道施設などが使用できなくなったり、道路が損壊して防災機関による救援活動が間に合わない場合があります。災害発生後の数日間は自分で対応できるようにしておきましょう。

非常持出品チェックリスト

品　名	点検日記入欄		
□ 非常食			
□ 飲料水			
□ 携帯ラジオ（予備の電池）			
□ 懐中電灯（予備の電池・電球）			
□ ヘルメット・防災ずきん			
□ 救急医薬品			
□ 常備薬			
□ 貴重品			
□ 現金（硬貨も）			
□ 健康保険証のコピー			
□ ろうそく・ランタン			

品　名	点検日記入欄		
□ マスク			
□ アルコール消毒液			
□ 体温計			
□ ナイフ、缶きり、栓抜き			
□ ティッシュ（ウエットタイプも）			
□ タオル			
□ ビニール袋			
□ 上着・下着			
□ 軍手			
□ シート			
□ ライター（マッチ）			

備蓄品チェックリスト

品　名	点検日記入欄		
□ 食品（缶詰、レトルト食品、ドライフーズなど）			
□ 食品（調味料、乾燥スープ、みそ汁など）			
□ 食品（チョコレート、あめなど）			
□ 水（一人あたり1日3リットル、3日分）			
□ 燃料（卓上コンロ、固形燃料、予備のガスボンベなど）			
□ 毛布、タオルケット、寝袋など			
□ 洗面用具			
□ 鍋、やかん			

品　名	点検日記入欄		
□ 簡易食器（わりばし、紙皿、紙コップなど）			
□ ラップ、アルミホイルなど			
□ ウエットティッシュ、トイレットペーパーなど			
□ マスク、アルコール消毒液、体温計、使い捨てカイロなど			
□ 簡易トイレ			
□ 補聴器など			
□ 工具類（ロープ、バール、はさみ、のこぎり、スコップなど）			

こんな用意もしておきましょう

乳幼児のいる家庭
ミルク、ほ乳びん、離乳食、スプーン、おむつ、清浄綿、だっこひも、バスタオルまたはベビー毛布、ガーゼなど

要介護者のいる家庭
着替え、おむつ、ティッシュ、障害者手帳、予備の補助具、常備薬、予備のメガネ、緊急時の連絡先表など

妊婦のいる家庭
脱脂綿、ガーゼ、さらし、T字帯、清浄綿および新生児用品、ティッシュ、ビニール風呂敷、母子健康手帳など

その他
女性用の衛生用品、予備のコンタクトレンズ・メガネ、ペット用品など

町防災備蓄倉庫内の主な備蓄品

食料品
- ◎アルファ米
- ◎パンの缶詰
- ◎乾パン
- ◎ビスケット
- ◎クラッカー
- ◎乾燥スープ
- ◎保存水

資器材
- ◎マンホール対応トイレ
- ◎救助工具セット
- ◎発電機
- ◎ハロゲンライト
- ◎ガソリン携行缶
- ◎サイレン付防水メガホン
- ◎非常用給水袋
- ◎はしご兼用脚立
- ◎カセットコンロ、ボンベ
- ◎真空パック毛布
- ◎エアベッド
- ◎簡易テント

防災備蓄倉庫は、町の一般避難所に設置しています。（18ページを参照）

家の安全対策

地震のときに室内の家具が倒れ、いざ避難しようとしたときに家具が出口をふさぐおそれがあるので、家具を固定しておくなど日ごろから安全対策が必要です。また、家の周囲にも危険がたくさんあります。自分で修繕することが難しいときは、業者などに相談しましょう。

家の中の安全対策のポイント

●家の中に、家具のない安全なスペースを確保する

人の出入りが少ない部屋に家具をまとめておく。また、少しでも安全なスペースができるように配置換えをする。

●寝室や子ども・高齢者・傷病者がいる部屋には、倒れそうな家具を置かない

就寝中の地震によって、子どもや高齢者、傷病者などは倒れた家具が妨げとなって逃げ遅れるおそれがあるので固定するなど工夫する。

●出入り口や通路にはものを置かない

いざというとき安全に避難できるように、玄関などの出入り口や通路には倒れやすいものを置かない。

●家具の転倒や落下を防止する対策をとる

家具と壁や柱の間にすき間があると倒れやすくて危険。また、家具の上に落ちやすいものを置かない。

家の周囲の安全対策のポイント

●屋根

屋根瓦やアンテナが不安定になっていないかチェック。

●雨どい・雨戸

雨どいの継ぎ目がはずれていないか、落ち葉や土砂などが詰まっていないかをチェック。雨戸はたてつけが悪くなってないかをチェック。

●玄関まわり

自転車や植木鉢など、通行の支障となるものはないか、また。古新聞など放火の原因となるものはないかをチェック。

●ベランダ

落下の危険がある植木鉢やエアコンの室外機をチェック。

●プロパンガス

地震や強風で倒れないよう固定されているかをチェック。

●ブロック塀

基礎があるか、鉄筋が入っているか、また。ひび割れや傾きがないかをチェック。

集合住宅の安全対策のポイント

●通路・非常階段・非常口

安全に避難できるように、通行の妨げになるようなものはないかをチェック。

●ベランダ

避難ハッチは使用方法や使用を妨げるものがないかをチェック。また、鉢植えや物干しざおなど飛散の危険がないかをチェック。

●防災用具・防火設備

通路などに置いてある消火器や火災報知機などの場所を日ごろからチェック。

地震だ! そのときどうする?

地震発生時にあわてず落ち着いて行動するためには、「何をすればいいのか」をあらかじめ覚えておくことです。ここでは地震発生時の目安となる行動チャートと場所別の対応方法（10、11ページ参照）を示します。

地震発生時の行動チャート

地震発生

グラッときたら…

●自分を守る
机の下などへもぐる。倒れてくる家具や落下物に注意する。

●脱出口を確保する
ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する。

1〜3分後

余震に注意しながら…

●近所に声をかける
近所や要配慮者の安全を確保する。

●出火防止に協力する
漏電やガス漏れにも注意しながら初期消火を行う。

3〜5分後

5〜10分後

揺れがおさまったら…

●火元を確認する
出火したら、落ち着いて初期消火にあたる。

●家族の安全を確保する
倒れた家具などの下敷きになっていないかを確認する。

●靴をはいて、逃げる準備を
靴がなければ厚手のスリッパで代用する。

避難指示があったときは急いで避難すること。家が倒壊するおそれがあるとき、火が天井に燃え移ったときも、すぐに避難する。

10分後〜数時間

●協力して救出・救護活動
●協力し合って行動する
●余震に注意する
●水、食料はたくわえているものでまかなう

発生から3日程度

デマに惑わされないように…

●情報を集める
ラジオなどで正しい情報を得る。

●不要な電話はしない

●避難に車は使わない

緊急地震速報が出されたら

あわてずにまず身の安全を確保する

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間は、**数秒から数十秒**しかありません。その短い間に、自分の身を守ることを優先に行動しましょう。

緊急地震速報は、地震の発生直後に、震源近くで地震波をキャッチし、強い揺れが始まる直前にすばやくお知らせする情報です。最大震度5弱以上が推定される場合に、スマートフォンやテレビ、ラジオなどでお知らせします。

◉震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。

こんな場所で地震にあったら

屋内にいるとき

家の中

- 机の下などへもぐる。余裕がなければ座布団などで頭を保護する。
- 乳幼児や病人、高齢者など家族の安全確保。
- 揺れがおさまったら火の始末。コンセントやガスの元栓の処置。
- 玄関の扉や窓を開け、脱出口を確保。

スーパー・デパート

- ショーケースの転倒、商品の落下、ガラスの破片に注意。
- 柱や壁際に身を寄せ、手荷物などで頭を守る。
- 店員の指示に従って行動。

エレベーターの中

- 停止した階で外に出る。
- 閉じ込められたときは、非常ボタンやインターホンで連絡し、救出を待つ。

地下街

- 壁や大きな柱に身を寄せて揺れがおさまるのを待つ。
- 火災が発生したらハンカチなどで鼻と口をふさぎ、壁づたいに体を低くして地上に避難。

屋外にいるとき

住宅街

- ブロック塀や石壁、門柱などから離れる。
- 屋根瓦やガラスの破片などの落下物に注意。手荷物などで頭を守る。
- 切れて垂れ下がった電線には触れない。

繁華街

- ガラスの破片や看板などの落下物に注意。
- 手荷物などで頭を守りながら、広場などに逃げる。
- 建物や塀、電柱、自動販売機などから離れる。

電車・駅のホーム

- 将棋倒しや網棚からの落下物に注意。
- 座っている場合は足をふんばって上体を前かがみに。手荷物などで頭を守る。
- つり革や手すりにしっかりつかまり、乗務員の指示に従う。
- ホームでは、近くの柱に体を寄せ、駅員や構内アナウンスに従う。

車の運転中

- ハンドルをしっかり握り、ゆっくりスピードを落として道路の左側に止め、エンジンを切る。
- 揺れがおさまるまで車外に出ず、カーラジオで情報を確認。
- 車を置いて避難する場合は、できるだけ道路外の場所に移動する。
- やむを得ず道路上に車を置いて離れるときは窓を閉め、キーをつけたまま、ドアロックはしない。

強い風雨に警戒する

毎年のように各地では台風や集中豪雨による被害が発生しています。しかし、地震と違い、台風や風水害はある程度発生を予測することができます。防災気象情報に注意して、危険が迫る前に早めに避難しましょう。

台風の強さの階級分け	階級	最大風速(m／秒)
	強い	33以上～44未満
	非常に強い	44以上～54未満
	猛烈な	54以上

(気象庁による)

台風の大きさの階級分け	階級	風速15m／秒以上の半径
	大型(大きい)	500キロ以上～800キロ未満
	超大型(非常に大きい)	800キロ以上

(気象庁による)

風の強さと被害

平均風速(m／秒)	風の強さ(予報用語)	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	おおよその瞬間風速(m／秒)
10以上～15未満	やや強い	風に向かって歩きにくくなる。 傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。 電線が揺れ始める。	道路の吹き流しの角度が水平になり、高速運転中では横風に流されるる感覚を受ける。	樋（とい）が揺れ始める。	20
15以上～20未満	強い風	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。 高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。 看板やトタン板が外れ始める。	高速運転中では、横風に流される感覚が大きくなる。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。 雨戸やシャッターが揺れる。	30
20以上～25未満	非常に強い風	何かにつかまっていないと立っていられない。 飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。 看板が落下・飛散する。 道路標識が傾く。	通常の速度で運転するのが困難になる。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。 固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。 ビニールハウスのフィルムが広範囲に破れる。	40
25以上～30未満		屋外での行動はきわめて危険。		走行中のトラックが横転する。	固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。 養生の不十分な仮設足場が崩落する。	50
30以上～35未満	猛烈な風					
35以上～40未満			多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるものがある。 ブロック壁で倒壊するものがある。		外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。	60
40以上					住家で倒壊するものがある。 鉄骨構造物で変形するものがある。	

※平均風速は10分間の平均、瞬間風速は3秒間の平均のこと。

(気象庁による)

※数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により、暴風が吹くと予想される場合に特別警報が発表されます。

雨の強さと被害

1時間雨量(ミリ)	予報用語	雨の降り方
10以上～20未満	やや強い雨	ザーザーと降る。家の中では雨の音で話し声がよく聞きとれない。
20以上～30未満	強い雨	どしゃ降り。小さな川や道路わきの溝から水があふれる。
30以上～50未満	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る。道路が川のようになり、山崩れやがけ崩れが起きやすくなる。
50以上～80未満	非常に激しい雨	滝のように降る。マンホールから水がふき出す。
80以上	猛烈な雨	恐怖を感じる。雨による大きな災害が起きる危険があり、厳重な警戒が必要。

(気象庁による)

停電が発生したら…

落雷や倒木などによって、町内が停電になることがあります。東京電力パワーグリッド株式会社に連絡して、停電していることを伝え、復旧の見込み等を確認してください。東京電力パワーグリッド株式会社のホームページでは、関東地方の停電情報を確認できます。

お問い合わせ先 0120-995-007

停電情報はこちら
(東京電力 PG のページ)

集中豪雨やゲリラ豪雨から身を守る

集中豪雨とは、短時間のうちに狭い地域に集中して突発的に降る豪雨のことで、その予測は困難です。気象情報や起きている現象から察知し、行動することが重要です。

集中豪雨の危険現象

●短時間で危険水位に達する

河川、渓流、下水管、用水路などは、激しい雨が降ることや雨水の流入で、数分から数十分で危険な状態となります。

●注意報や警報が出ない雨でも災害が発生する

大雨や洪水の警報・注意報の発表基準に達していないわずかな雨でも、災害が発生するおそれがあります。

●雨量が下水の排水能力を超える

時間雨量100ミリ以上の豪雨により、下水道の雨水排水能力（1時間当たり５０ミリ）を大きく超えます。

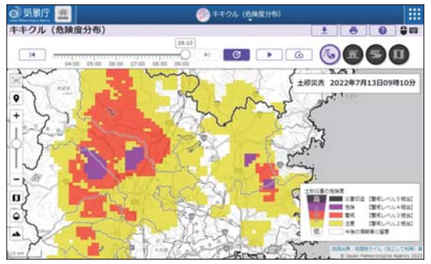
●離れた場所の雨が影響する

自分の居る場所で強い雨が降っていなくても、上流で降った雨が流れてきて、災害が発生するおそれがあります。

早めの避難行動の判断に役立つ「キキクル」を知っておきましょう！

「キキクル（警報の危険度分布）」は、大雨警報や洪水警報が発表されるような重大な災害が発生するおそれのある状況で、住まいのある地域の危険度の高まりを5段階の色分けで地図上に表示し、警戒を呼びかけるための情報です。

土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域等に住まいのある人は、「キキクル」で土砂災害や浸水害、洪水災害の危険度の高まりを確認しながら、命を守るため、早めの避難行動の判断に役立てましょう。



■土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）の例

キキクルの色	警戒レベル
黒 災害切迫	5相当
紫 危険	4相当
赤 警戒	3相当
黄 注意	2相当
白（水色） 今後の情報等に留意	—

気象庁　キキクル　検索

スマホでアクセス

土砂キキクル　浸水キキクル　洪水キキクル

土砂災害から身を守る①

土砂災害の被害を軽減するためには、普段から土砂災害に対する備えが必要です。家のまわりの危険箇所を確認し、災害に備えて避難経路や避難場所について確認しておきましょう。

土砂災害の種類と前兆現象

がけ崩れ・山崩れ

雨水がしみ込んで、やわらかくなった斜面が急に崩れ落ちる現象です。日本で最も多い土砂災害で、突然起きるため、逃げ遅れて犠牲となる人も多い災害です。

こんな前兆現象に注意!

- ●がけからの水がにごる。
- ●小石が落ちてくる。
- ●地下水やわき水が止まる。
- ●がけから音がする。
- ●斜面のひび割れ、変形がある。
- ●異様なにおいがする。

地すべり

地盤が弱い土地に豪雨が降り、ゆるくなった斜面の一部が、地下水の影響と重力でゆっくり下へ移動する現象で、家や道路、鉄道など広い範囲に被害を与えます。

こんな前兆現象に注意!

- ●地面にひび割れができる。
- ●家やよう壁に亀裂が入る。
- ●井戸や沢の水がにごる。
- ●がけや斜面から水がふき出す。
- ●家やよう壁、樹木、電柱が傾く。

土石流

長雨や集中豪雨などで、山腹や谷川の石や土砂がいっきに下流へ押し流される現象で、圧倒的なスピードで、進行方向にあるものを次々とのみ込み、壊していきます。

こんな前兆現象に注意!

- ●山鳴りがする。
- ●川の水がにごったり、流木がまざったりする。
- ●雨が降り続いているのに、川の水位が下がる。
- ●腐った土のにおいがする。

※前兆現象なしに土砂災害が発生する事例も多いので注意してください。

2つの警戒区域を知っておきましょう

土砂災害警戒区域とは

土砂災害のおそれがある区域のこと。

指定区域にお住まいの場合

- ●危険な場所を点検し、防災情報を収集する。
- ●避難訓練に参加する。
- ●ハザードマップで避難所を確認しておく。
- ●土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意する。
- ●土砂災害警戒情報などが発表された際には早めに避難する。

土砂災害特別警戒区域とは

土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域のこと。

指定区域にお住まいの場合

- ●著しい損壊が生じるおそれのある建築物に対し、移転などが勧告される可能性がある。

＋

土砂災害警戒区域にお住まいの場合の項目

こんな場所では早めの避難を

土砂災害に注意

●造成地

丘陵を切り崩してつくられた造成地は、豪雨で地盤がゆるむと崩れる危険性がある。

●傾斜地

傾斜30度以上、高さ5メートル以上の急傾斜地は、がけ崩れの危険がある。樹木の少ない山間部の渓流は土石流の危険もある。

土砂災害から身を守る②

避難のタイミング

土砂災害は、突発的に発生し、すさまじい破壊力で一瞬にして生命や財産を奪ってしまいます。土砂災害の発生の予測は難しいものですが、身近に土砂災害の危険箇所があり、前兆現象を確認した場合は、早めに避難しましょう。

また県は、土砂災害のおそれがある区域を「土砂災害警戒区域」に、さらにそのなかでも建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれのある区域を「土砂災害特別警戒区域」に指定しています。住まいなどが警戒区域に入っていないか確認し、もし、その区域にある場合は、特に早めに避難しましょう。

土砂災害からの避難のポイント

土石流、がけ崩れ、地すべりなどの土砂災害は、生命に危険を及ぼす確率が高いため、災害発生前に避難を終えなければなりません。

●土砂災害危険箇所は通らない

避難する際は、土砂災害危険箇所は通らないようにする。

●長雨や豪雨に注意

1時間に20ミリ以上、または降り始めからの降雨量が100ミリ以上になったときには、特に警戒する。

●前兆現象で早めに避難

前兆現象を感じたときは、速やかに避難する。

●土石流に直面したときの逃げ方

土石流のスピードは、時速20～40キロととても速く、流れに背を向けず、土砂の流れる方向に対して直角に逃げる。

●避難が困難なときは2階以上の、崖から離れた部屋などに緊急避難

比較的高い鉄筋コンクリート造などの堅固な建物の2階以上の、崖から離れた部屋など、より安全な場所に避難しましょう。

土砂災害警戒情報

大雨などにより土砂災害発生の危険が高まったとき、県と気象庁が共同で「土砂災害警戒情報」を発表します。情報が出たら特に注意が必要です。

てんきをみてみよう!
Get weather information in your native language!
用您的母语获取气象信息!
Tanggapin ang impormasyon ukol sa lagay ng panahon sa sariling wika!
รับข้อมูลสภาพอากาศเป็นภาษาแม่กันเถอะ!

気象庁多言語選択ページ

いざというときのために確認しておきましょう

避難行動判定フロー

資料：内閣府

あなたがとるべき避難行動は?

スタート!

ハザードマップで自分の家がどこにあるか確認し、印をつけてみましょう。

●ハザードマップは浸水や土砂災害が発生するおそれの高い区域を着色した地図です。着色されていないところでも災害が起こる可能性があります。

▲English

家がある場所に色が塗られていますか?

- いいえ → 色が塗られていなくても、周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの人は、町からの避難情報を参考に必要に応じて避難してください。
- はい ↓

災害の危険があるので、原則として、立ち退き避難(自宅の外に避難)が必要です。

- 例外 → 浸水の危険があっても、①洪水により家屋が倒壊または崩落してしまうおそれの高い区域の外側である ②浸水する深さよりも高いところにいる ③浸水しても水がひくまで我慢できる、水・食糧などの備えが十分にある場合は屋内安全確保(自宅に留まり安全確保すること)も可能です。

ご自身または一緒に避難する人は避難に時間がかかりますか?

- はい ↓
- いいえ →

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

- はい → 警戒レベル3高齢者等避難が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日ごろから相談しておきましょう)
- いいえ → 警戒レベル3高齢者等避難が出たら、町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう

安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

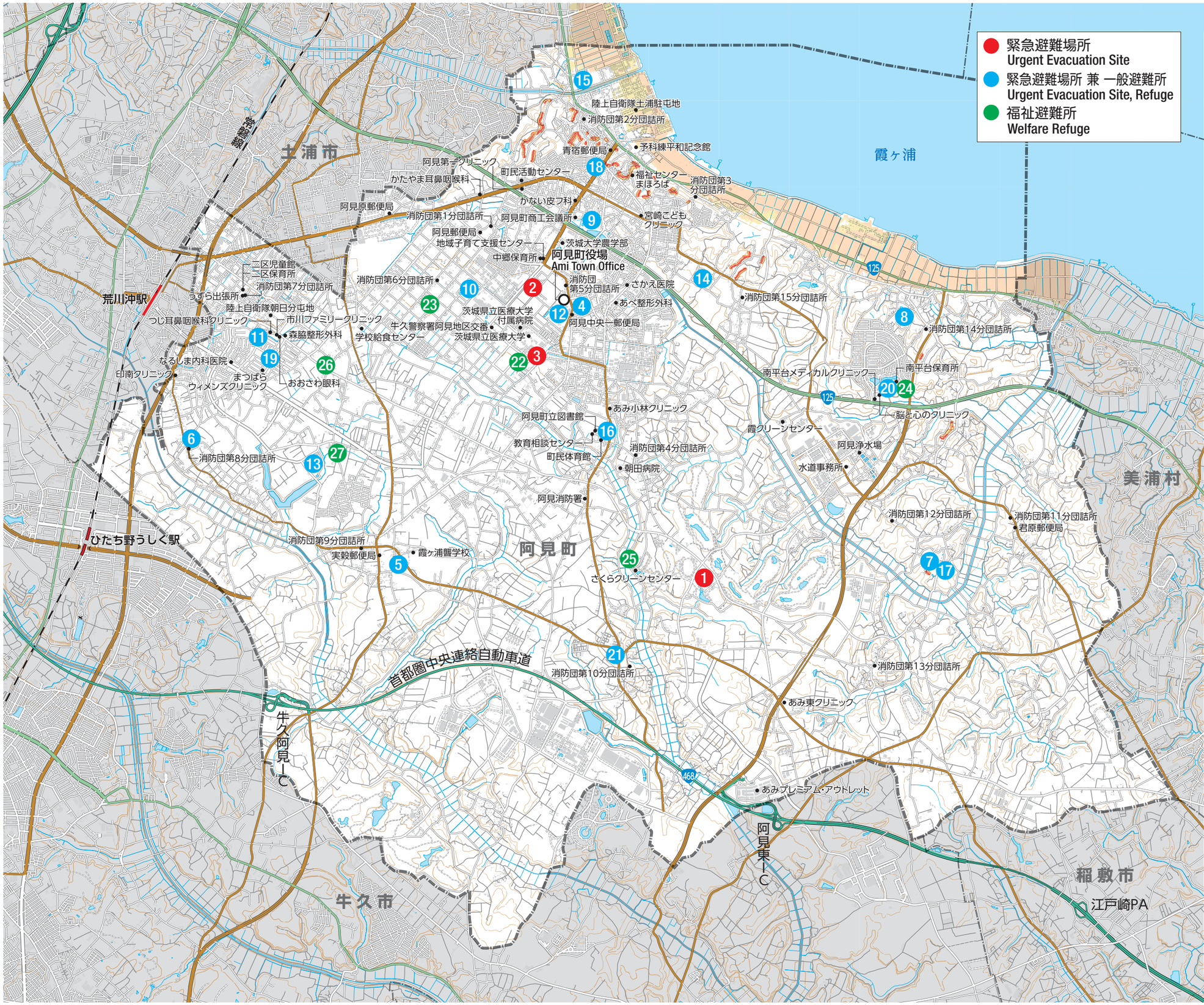
- はい → 警戒レベル4避難指示が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう(日ごろから相談しておきましょう)
- いいえ → 警戒レベル4避難指示が出たら、町が指定している指定緊急避難場所に避難しましょう

避難場所・避難所の指定

災害から安全を確保し、また避難生活をする場所を確保するため、町では次の用途別に避難場所・避難所を指定しています。

一時集合場所	災害が発生したときに、行政区・自治会等が定めた一時的に集合する場所です。
緊急避難場所	切迫した災害から危険を回避するために一時的に避難する場所で、災害別（火災、地震、洪水、土砂災害）に指定しています。
避難所	災害発生のおそれがあるときや災害により住家が被害を受け、一定期間、自宅で生活できない場合に一時的に生活する施設です。
福祉避難所	一般の避難所で生活することが困難な要介護高齢者や障害のある方などを対象にした避難所です。

●避難所等については、施設の状況によって開設できない場合があります。
●プライバシーの確保や感染症予防の観点などから、自宅にとどまれる場合は、在宅避難を推奨しています。
●最寄りの避難所等については、17、18ページで確認して5ページの記入欄に書いておきましょう。



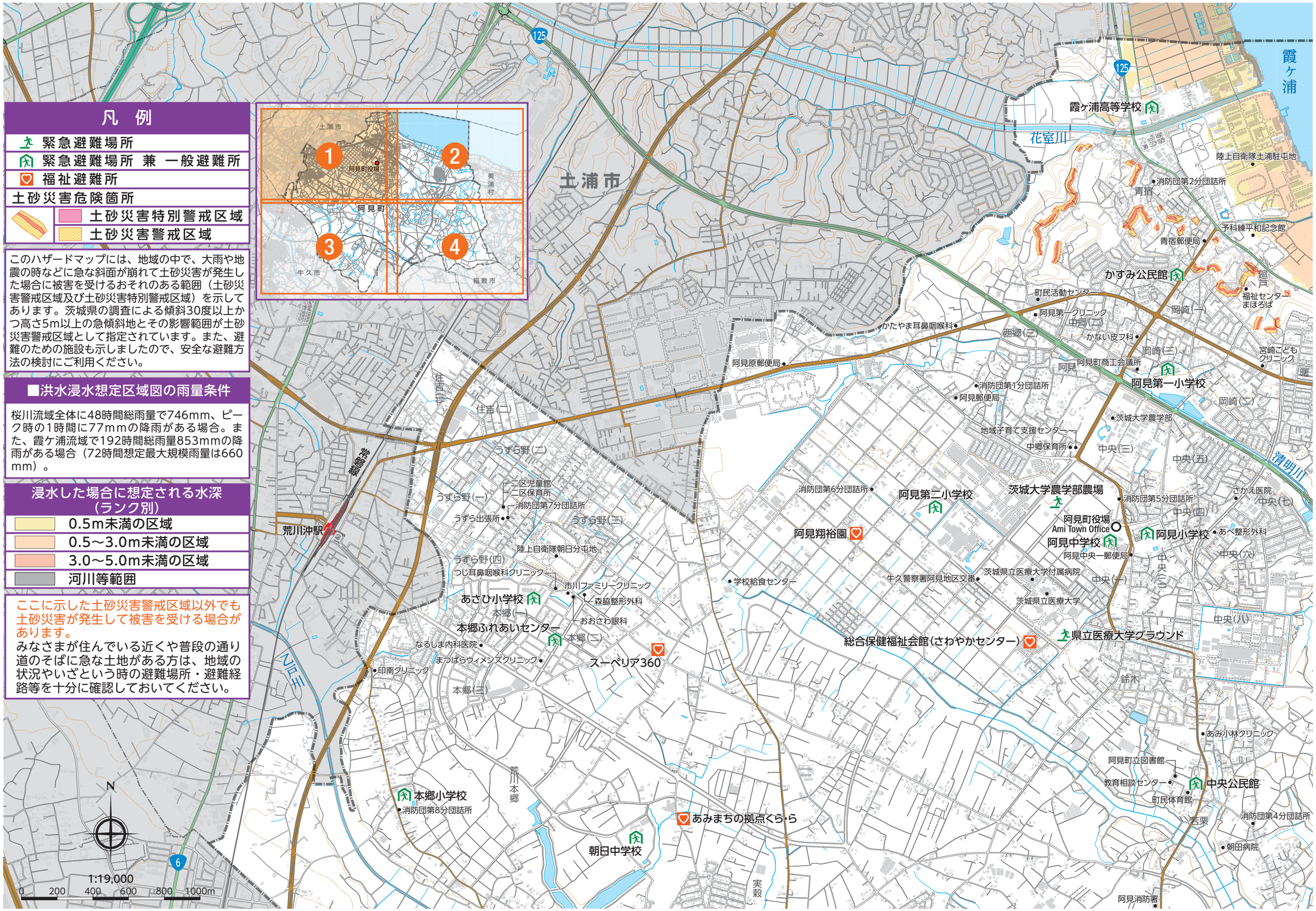
緊急避難場所
Urgent Evacuation Site

緊急避難場所 兼 一般避難所
Urgent Evacuation Site, Refuge

福祉避難所
Welfare Refuge

No	名称 Name of Facilities
1	阿見町総合運動公園 General Sports Field
2	茨城大学農学部農場 Ibaraki University College of Agriculture Farm
3	県立医療大学グラウンド Ibaraki Prefectural University of Health Sciences Ground
4	阿見小学校 Ami Elementary School
5	旧実穀小学校 Former Jikkoku Elementary School
6	本郷小学校 Hongo Elementary School
7	君原小学校 Kimihara Elementary School
8	舟島小学校 Funashima Elementary School
9	阿見第一小学校 Ami First Elementary School
10	阿見第二小学校 Ami Second Elementary School
11	あさひ小学校 Asahi Elementary School
12	阿見中学校 Ami Junior High School
13	朝日中学校 Asahi Junior High School
14	竹来中学校 Takaku Junior High School
15	霞ヶ浦高等学校 Kasumigaura High School
16	中央公民館 Central Community Hall
17	君原公民館 Kimihara Community Hall
18	かすみ公民館 Kasumi Community Hall
19	本郷ふれあいセンター Hongo Community Center
20	舟島ふれあいセンター Funashima Community Center
21	吉原交流センター Yoshiwara Community Center
22	総合保健福祉会館（さわやかセンター） General Health and Welfare Hall (Sawayaka Center)
23	阿見翔裕園 Ami Shoyuen
24	阿見こなん Ami Konan
25	ケアセンター阿見 Care Center Ami
26	スーペリア 360 Superior 360
27	あみまちの拠点くら・ら Amimachi no kyoten kura・ra

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 463



凡　例

- 緊急避難場所
- 緊急避難場所　兼　一般避難所
- 福祉避難所
- 土砂災害危険箇所
  - 土砂災害特別警戒区域
  - 土砂災害警戒区域

このハザードマップには、地域の中で、大雨や地震の時などに急な斜面が崩れて土砂災害が発生した場合に被害を受けるおそれのある範囲（土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域）を示してあります。茨城県の調査による傾斜30度以上かつ高さ5m以上の急傾斜地とその影響範囲が土砂災害警戒区域として指定されています。また、避難のための施設も示しましたので、安全な避難方法の検討にご利用ください。

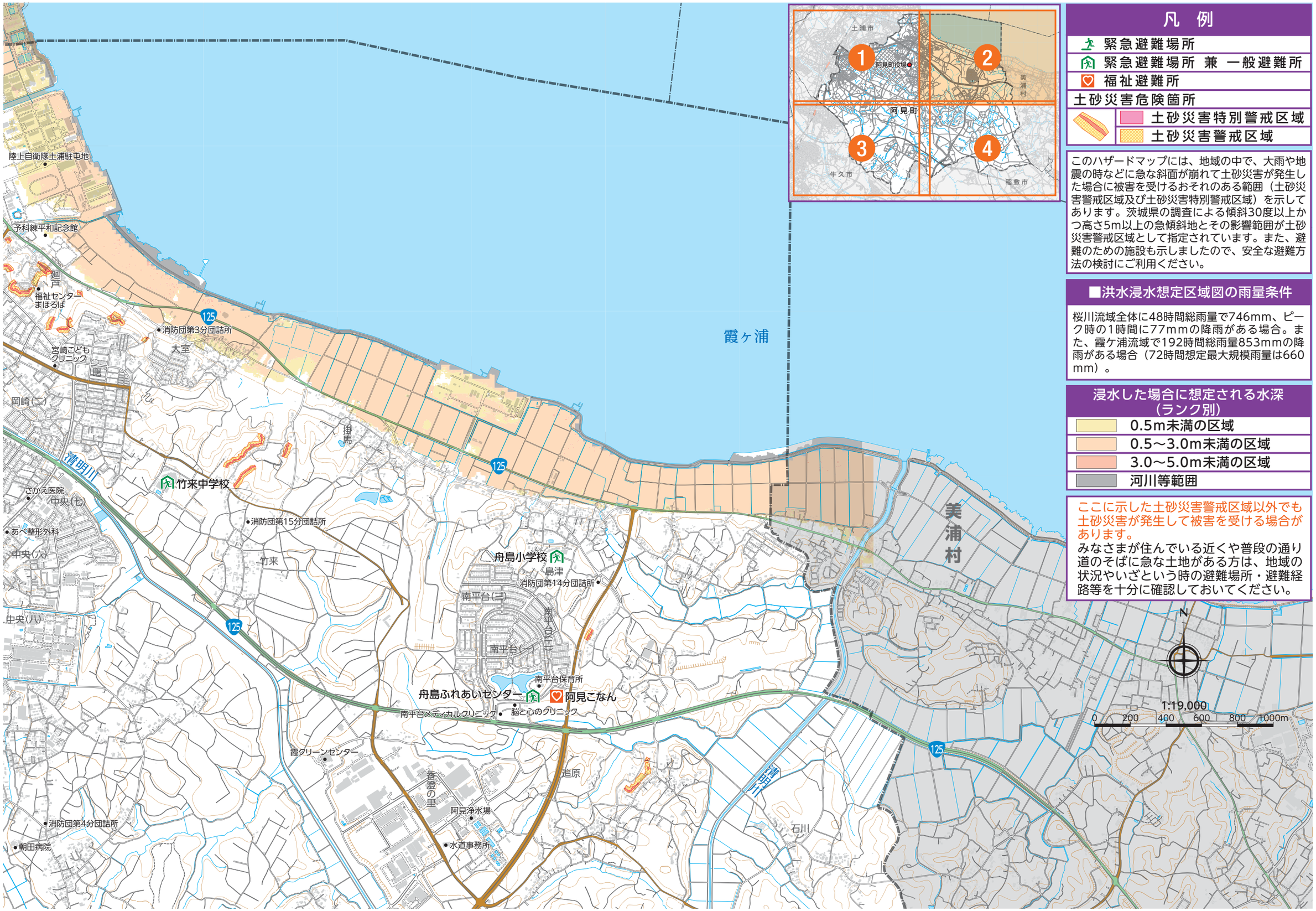
■洪水浸水想定区域図の雨量条件

桜川流域全体に48時間総雨量で746mm、ピーク時の1時間に77mmの降雨がある場合。また、霞ケ浦流域で192時間総雨量853mmの降雨がある場合（72時間想定最大規模雨量は660mm）。

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 河川等範囲

ここに示した土砂災害警戒区域以外でも土砂災害が発生して被害を受ける場合があります。
みなさまが住んでいる近くや普段の通り道のそばに急な土地がある方は、地域の状況やいざという時の避難場所・避難経路等を十分に確認しておいてください。



凡　例

- 緊急避難場所
- 緊急避難場所　兼　一般避難所
- 福祉避難所

土砂災害危険箇所

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

このハザードマップには、地域の中で、大雨や地震の時などに急な斜面が崩れて土砂災害が発生した場合に被害を受けるおそれのある範囲（土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域）を示してあります。茨城県の調査による傾斜30度以上かつ高さ5m以上の急傾斜地とその影響範囲が土砂災害警戒区域として指定されています。また、避難のための施設も示しましたので、安全な避難方法の検討にご利用ください。

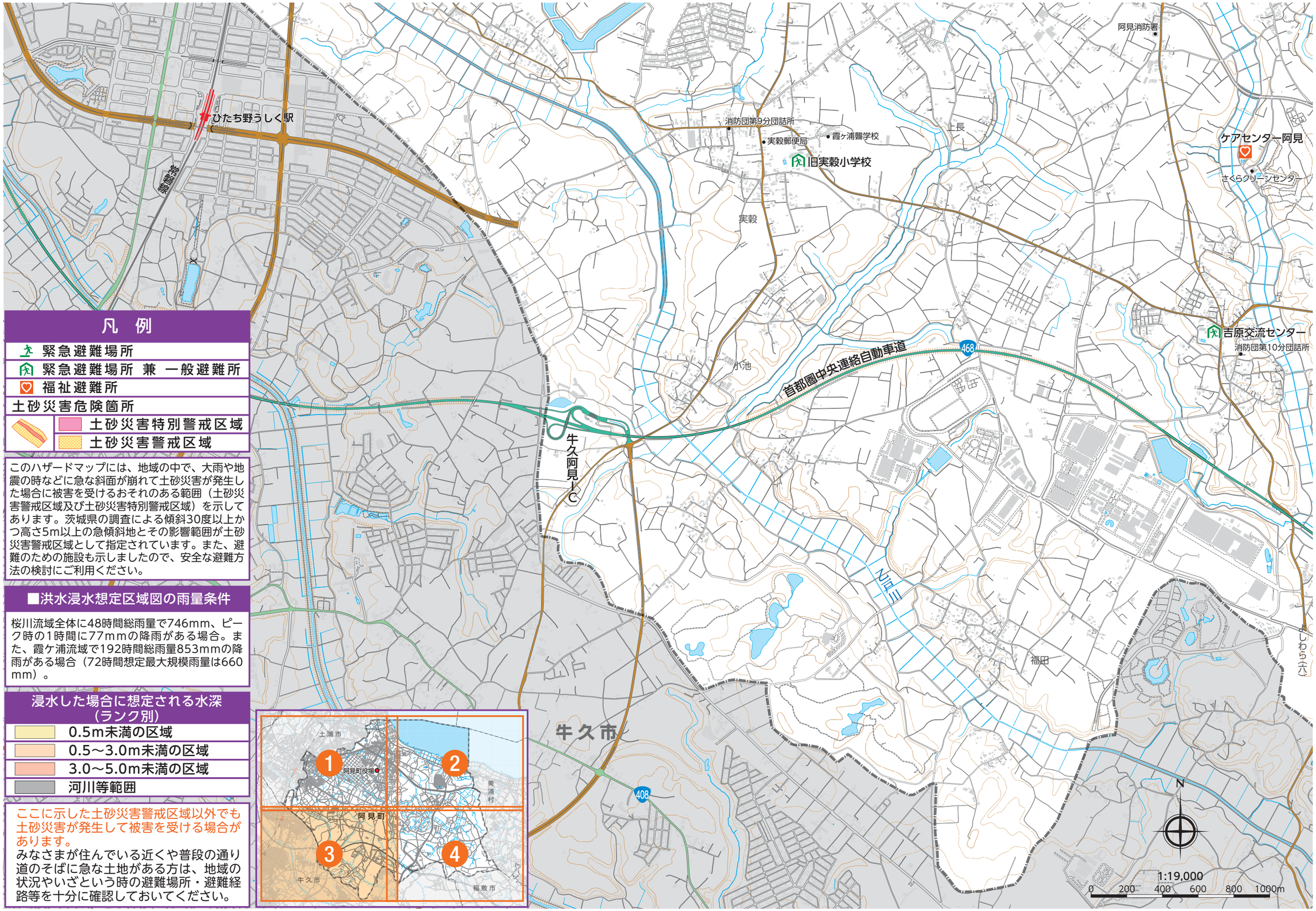
■洪水浸水想定区域図の雨量条件

桜川流域全体に48時間総雨量で746mm、ピーク時の1時間に77mmの降雨がある場合。また、霞ケ浦流域で192時間総雨量853mmの降雨がある場合（72時間想定最大規模雨量は660mm）。

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 河川等範囲

ここに示した土砂災害警戒区域以外でも土砂災害が発生して被害を受ける場合があります。
みなさまが住んでいる近くや普段の通り道のそばに急な土地がある方は、地域の状況やいざという時の避難場所・避難経路等を十分に確認しておいてください。



凡　例

- 緊急避難場所
- 緊急避難場所　兼　一般避難所
- 福祉避難所

土砂災害危険箇所

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

このハザードマップには、地域の中で、大雨や地震の時などに急な斜面が崩れて土砂災害が発生した場合に被害を受けるおそれのある範囲（土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域）を示してあります。茨城県の調査による傾斜30度以上かつ高さ5m以上の急傾斜地とその影響範囲が土砂災害警戒区域として指定されています。また、避難のための施設も示しましたので、安全な避難方法の検討にご利用ください。

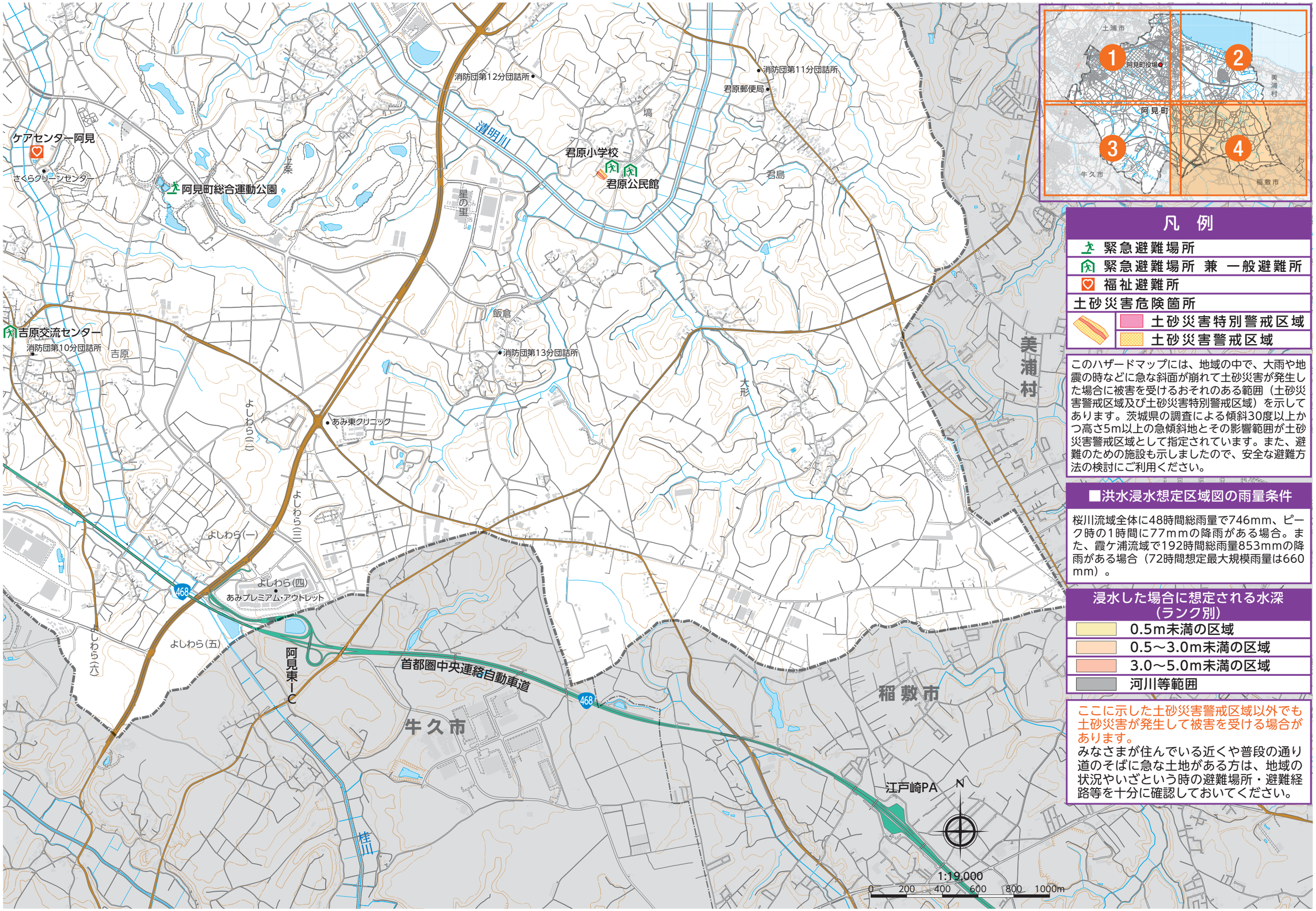
■洪水浸水想定区域図の雨量条件

桜川流域全体に48時間総雨量で746mm、ピーク時の1時間に77mmの降雨がある場合。また、霞ケ浦流域で192時間総雨量853mmの降雨がある場合（72時間想定最大規模雨量は660mm）。

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 河川等範囲

ここに示した土砂災害警戒区域以外でも土砂災害が発生して被害を受ける場合があります。
みなさまが住んでいる近くや普段の通り道のそばに急な土地がある方は、地域の状況やいざという時の避難場所・避難経路等を十分に確認しておいてください。



凡　例

- 緊急避難場所
- 緊急避難場所　兼　一般避難所
- 福祉避難所

土砂災害危険箇所

- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域

このハザードマップには、地域の中で、大雨や地震の時などに急な斜面が崩れて土砂災害が発生した場合に被害を受けるおそれのある範囲（土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域）を示してあります。茨城県の調査による傾斜30度以上かつ高さ5m以上の急傾斜地とその影響範囲が土砂災害警戒区域として指定されています。また、避難のための施設も示しましたので、安全な避難方法の検討にご利用ください。

■洪水浸水想定区域図の雨量条件

桜川流域全体に48時間総雨量で746mm、ピーク時の1時間に77mmの降雨がある場合。また、霞ケ浦流域で192時間総雨量853mmの降雨がある場合（72時間想定最大規模雨量は660mm）。

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m未満の区域
- 3.0～5.0m未満の区域
- 河川等範囲

ここに示した土砂災害警戒区域以外でも土砂災害が発生して被害を受ける場合があります。
みなさまが住んでいる近くや普段の通り道のそばに急な土地がある方は、地域の状況やいざという時の避難場所・避難経路等を十分に確認しておいてください。

地面が大きく揺れても落ち着いて

Remain calm when an earthquake occurs ／发生地震时应冷静采取行动／
Kumilos nang mahinahon kapag nagkaroon ng lindol ／อยู่ในความสงบเมื่อเกิดแผ่นดินไหว

地震（ゆれ）発生
An earthquake occurs
发生地震
Nagkaroon ng lindol
เมื่อเกิดแผ่นดินไหว

緊急地震速報
Learn About the Earthquake Early Warning System!
了解紧急地震速报！
Alamin ang Earthquake Early Warning System!
เรียนรู้เกี่ยวกับระบบแจ้งเตือนภัยแผ่นดินไหวล่วงหน้า

大きなゆれが起きるときに教えてくれる警報です。警報に気づいたら、からだを守ろう。

This is a warning that is immediately sent out when a seismograph near the epicenter of an earthquake detects shaking. If you hear or see the Earthquake Early Warning on the TV, radio or your cell phone, an earthquake will occur momentarily. Use the short period of time the warning provides to prepare to protect yourself.

地震的晃动被震源附近的地震仪捕获后，将迅速发出预报或警报通知。在电视、无线电或手机等终端上看到、听到紧急地震速报之后，约数秒至数十秒后地震将会到达。在这短暂的时间内要做好准备保护生命安全。

Nasasagap agad ng seismograph na malapit sa pinakagitna o epicenter ang pag-uga na dala ng lindol, at mabilis nitong naipapalabas ang isang forecast o babala. Ang lindol ay darating mula sa ilang segundo hanggang sampu-sampung segundo pagkatapos makita o marinig ang babala ng lindol sa TV, radyo, mobile phone at iba pa. Sa maikling panahon na ito, kailangang maging handa upang protektahan ang sarili.

จะมีการแจ้งเตือนอัตโนมัติโดยทันทีเมื่อเครื่องมือตรวจแผ่นดินไหวที่อยู่ใกล้ศูนย์กลางแผ่นดินไหวตรวจวัดแรงสั่นสะเทือนได้ ถ้าคุณเห็นหรือได้ยินการแจ้งเตือนล่วงหน้าทางทีวี วิทยุ หรือ ทางโทรศัพท์มือถือแผ่นดินไหวจะเกิดขึ้นในเวลาไม่กี่วินาที รีบหาที่หลบ

揺れを感じたら
When you feel shaking
感受到了摇晃
Kapag nakaramdam ng pag-uga
เมื่อคุณรู้สึกถึงแรงสั่นสะเทือน

◉からだを守ろう
First, protect yourself
首先保护自身安全
Una sa lahat ay siguruhin ang sariling kaligtasan
หาที่หลบก่อน

揺れがおさまったら
After the shaking stops
摇动趋缓
Kapag humupa na ang pag-uga
เมื่อการสั่นสะเทือนสิ้นสุด

◉すぐ火を消す
Immediately extinguish all flames
迅速熄火
Patayin ang apoy
ดับแก๊สทุกจุดทันท

◉ドアを開けて逃げる準備
Open doors to give yourself an escape route
打开门，确保出口畅通
Buksan ang pinto at siguruhin ang labasan
เปิดประตูเพื่อหาทางหนี

逃げるときは
When evacuating
避难时
Sa oras ng paglikas
เมื่ออพยพ

◉落ち着いて外に出る
落ちてくるものに気をつけて
Evacuate calmly
向室外逃离时，切勿慌张
Huwag magmadali sa oras ng pagtakas patungo sa labas
อพยพอย่างสงบ

◉狭い道や壁から離れる
Avoid narrow pathways and keep clear of concrete-block walls
请勿靠近窄胡同、砖墙等
Lumayo sa makikitid na daan o eskinita at mga pader
เลี่ยงทางเดินแคบๆ และอยู่ห่างจากกำแพงอิฐบล็อก

◉山崩れ、がけ崩れ、津波に注意
Beware of landslides, rockslides, and tsunami
警惕有无山崩、悬崖塌落、海啸的发生
Mag-ingat sa pagguho ng mga bundok, dalisdis, at tsunami
ระวังดินถล่ม หินถล่ม และสึนามิ

◉歩いて逃げる
Evacuate on foot
请步行去避难场所
Paglikas sa pamamagitan ng paglalakad
อพยพด้วยการเดิน

そのあと
Afterwards
避难之后
Pagkatapos
หลังจากนั้น

◉みんなで助け合おう
Give emergency assistance where needed
同心协力，急救自救
Makibahagi sa pagbigay ng tulong sa emerhensiya
ให้ความช่วยเหลือในกรณีฉุกเฉินตามความจำเป็น

◉正しい情報を聞く
Avoid erroneous information
收听正确的情报
Alamin ang tamang impormasyon
เลี่ยงข้อมูลที่ผิดพลาด

強い雨、強い風のときは

When storm and flood disasters occur... ／发生风灾水灾时…／
Kapag nagkaroon ng pinsala mula sa bagyo at baha…／อะไรที่คุณควรทำเมื่อเกิดฝนตกหนัก

1 天気を調べよう First, gather information ／首先收集信息／ Una sa lahat, mangalap muna ng impormasyon ／รวบรวมข้อมูลก่อน

◉テレビやインターネットで天気を調べよう。
◉The arrival and severity of typhoons and torrential rains can be predicted in advance. Thus, be sure to constantly check weather forecasts and gather the latest information from the TV or Internet when added caution is necessary.
◉对于台风和暴雨，大致可以预测到来袭的时间和规模。平时要留意天气预报，在需要特别注意时，应通过电视或互联网收集最新消息。
◉Maaaring tantiyahin kung kailan dadagsa o gaano kalaki ang parating na bagyo o malakas ulan. Bigyang-pansin nang regular ang mga pag-uulat sa lagay ng panahon, at kung kinakailangan ang pag-iingat ay dapat kunin ang pinakabagong impormasyon mula sa TV o Internet.
◉เวลาที่มาถึงและความรุนแรงของไต้ฝุ่นและพายุฝนเป็นสิ่งที่พยากรณ์ได้ล่วงหน้า ดังนั้นควรตรวจสอบพยากรณ์อากาศและรวบรวมข้อมูลล่าสุดจากทีวี หรืออินเทอร์เน็ตเมื่อจำเป็นต้องมีการเฝ้าระวังเพิ่มเติม

注意報とは
What is an advisory? ／注意警报
Tungkol sa patiunang pag-iingat ／การคาดการณ์คืออะไร

◉なにかの災害が起こるかもしれないときに発令される情報です。
◉An advisory is issued when there is risk of some form of disaster occurring.
◉所谓注意警报，是指在可能发生某种灾害时所发布的信息。
◉Ang pahayag sa patiunang pag-iingat ay ang impormasyon na ipinapalabas kapag may panganib na magkaroon ng sakuna o kalamidad.
◉จะมีการประกาศการคาดการณ์เมื่อมีความเสี่ยงที่ภัยพิบัติจะเกิดขึ้น

警報とは
What is a warning? ／警报
Tungkol sa alert ／การแจ้งเตือนคืออะไร

◉なにかの大きな災害が起こるかもしれないときに発令される情報です。
◉A warning is issued when there is a risk of a major disaster occurring.
◉所谓警报，是指在可能发生“重大”灾害时所发布的信息。
◉Ang alert ay ang impormasyong ipinapalabas kapag may panganib na magkaroon ng “matinding” kalamidad.
◉จะมีการประกาศแจ้งเตือนเมื่อมีความเสี่ยงที่ภัยพิบัติขนาดใหญ่จะเกิดขึ้น

特別警報とは
What is an “emergency warning” ? ／特别警报
Tungkol sa espesyal na alert ／การแจ้งเตือนภัยขั้นสูงสุดคืออะไร

◉とても大きな災害が起こるかもしれないときに発令される情報です。
◉An emergency warning is issued when a major disaster of a magnitude observed only once every few decades is predicted.
◉特别警报，是指在可能发生几十年才有一次的重大灾害时所发布的信息。
◉Ang espesyal na alert ay ang impormasyong ipinapalabas kapag inaasahang magkakaroon ng isang napakalaking kalamidad na nangyayari lang nang isang beses sa ilang dekada.
◉จะมีการประกาศแจ้งเตือนภัยขั้นสูงสุดเมื่อตรวจพบภัยพิบัติขนาดใหญ่ที่มีความรุนแรงในระดับที่พบได้เพียงหนึ่งครั้งในหลายสิบปี

2 大雨のときはどうする？ What should you do during heavy rains?／大雨时应该怎么办？ Ano ang dapat gawin kapag umulan nang malakas?／อะไรที่คุณควรทำเมื่อเกิดฝนตกหนัก

家の中 If you are indoors ／屋内／ Sa loob ng bahay ／หากอยู่ในที่ร่ม

◉水が家の中に入るかもしれません。大事なものは２階に持っていきましょう。
◉Your basement or ground floor may become flooded. Move furniture and valuables to the second floor.
◉地板下、地板上有浸水的危险。应将家具和贵重物品等转移到２层。
◉May panganib na bumaha sa ilalim o ibabaw ng sahig. Ilipat ang mga kasangkapan, mahalagang bagay at iba pa sa ikalawang palapag.
◉นำอาจจะท่วมถึงบนพื้นบ้านให้ย้ายเฟอร์นิเจอร์และของมีค่าขึ้นชั้นสอง

車の中 If you are driving a car ／正在驾驶汽车／ Habang nagmamaneho ng sasakyan ／หากขับรถ

◉前が見えなくなって運転できないかもしれません。高いところへ逃げましょう。
◉Heavy rains can impede your visibility and interfere with your ability to operate the car. Evacuate to higher ground. If your engine stalls because of flooding, do not attempt to restart it, as doing so could cause it to break down.
◉因暴雨导致视线受阻，可能造成无法操作。应前往高处避难。在浸水导致发动机停止时，不应重新起动，以避免造成发动机损坏。
◉Dahil sa tindi o lakas ang ulan, mahihirapang makita nang husto ang daan, at maaaring hindi magawang patakbuhin ang sasakyan. Lumikas sa mas mataas na lugar. Kapag tumigil ang makina ng sasakyan sanhi ng pagbaha, huwag paandarin uli dahil masisira ang makina nito.
◉ฝนที่ตกหนักอาจมีผลต่อการมองเห็นและลดความสามารถในการขับขี่ ให้อพยพขึ้นที่สูง หากเครื่องยนต์ดับเพราะน้ำท่วม ไม่ควรพยายามสตาร์ทเครื่องใหม่เพราะจะทำให้เครื่องเสีย

河原 If you are in a riverbed ／河滩／ Sa mga baybayin ／หากอาศัยอยู่ริมแม่น้ำ

◉いつもより水が多くて危ないです。雨が降っていなくても近づかないようにしましょう。
◉Evacuate immediately due to the danger of sudden swelling and mudslides. Even if it is not raining, immediately leave the area if you hear sirens.
◉因为有急速涨水和泥石流灾害的危险，所以不要到靠近河流的地方避难。即使没有下雨，听到警报时也应立即避难。
◉Lumayo agad sa baybayin dahil may panganib na biglang tumaas ang tubig o magkaroon ng landslide. Tumakas agad kahit na hindi umuulan sa oras na makarinig ng sirena.
◉อพยพโดยทันทีเพราะอาจมีอันตรายจากดินบวมตัวหรือโคลนถล่มฉับพลัน หากคุณได้ยินเสียงไซเรนให้ออกจากที่นั้นๆ ทันที แม้ว่าฝนไม่ได้ตก

危ないときはすぐ逃げよう！
When danger approaches, evacuate as soon as possible!!／危险迫近，尽快避难！！
Lumikas agad sa lalong madaling panahon kapag papalapit na ang panganib／เมื่ออันตรายเข้ามาใกล้ ให้อพยพเร็วที่สุดเท่าที่จะทำได้

Foreign Languages 外国語版

逃げるときに持っていくもの

Emergency supplies ／紧急用携带物品的准备／
Paghahanda sa mga bagay na kakailanganin para sa oras ng emerhensiya ／ชุดอุปกรณ์ยังชีพ

家族が必要なものを考えよう

Add other items as required by considering your family' s needs.
可根据家庭人员的构成等，添加各自家庭的必需品。
Pag-isipan ang ayos o komposisyon ng pamilya, at idagdag kung anong mga bagay ang kinakailangan para sa bawat pamilya.
ใส่ของเพิ่มได้ตามความต้องการของครอบครัวคุณ

救急セット　First aid kit／急救包／First aid set／ชุดปฐมพยาบาล

●消毒薬　●傷ぐすり　●脱脂綿　●包帯　●ガーゼ　●ばんそうこう●はさみ　●くすり
●Antiseptics　●Ointment　●Absorbent cotton　●Bandages　●Gauze　●Adhesive bandages　●Scissors　●Household medicines
●消毒药　●创伤药　●脱脂棉　●绷带　●纱布　●创可贴　●剪刀　●家庭用常备药
●Disinfectant　●Gamot sa sugat　●Absorbent cotton　●Bandage　●Gauze　●Adhesive plaster ●Gunting　●Mga gamot sa bahay
●ยาฆ่าเชื้อ　●ยาทาแก้แพ้ผื่นคัน（ยาขี้ผึ้ง）　●สำลีก้อน　●ผ้าพันแผล●ผ้าก๊อซ　●พลาสเตอร์　●กรรไกร　●ยาสามัญประจำบ้าน

食べ物　Food supplies／备用食品／Pagkain para sa emerhensiya／อาหารสำรอง

(かぞく3日分)
●飲みもの　●乾パン　●缶詰め（缶切り）　●ビスケット
●インスタント食品　●フォーク・ナイフ・はし　●紙コップ・お皿

(Three days worth)
●Drinking water　●Dry biscuits ●Canned foods and can opener
●Biscuits　●Instant meals●Forks, knives, chopsticks
●Paper cups and plates

(够家庭成员食用三天的食品)
●饮用水　●干面包　●罐头（罐头起子）　●饼干　●方便食品
●叉子・刀子・筷子　●纸杯・盘子

(Pagkain ng pamilya para sa tatlong araw)
●Tubig inumin　●Dry bread　●Pagkaing de-lata (pangbukas ng lata)　●Biscuit
●Instand food　●Tinidor, kutsilyo, chopstick
●Paper cups, platong gawa sa papel

(เพียงพอสำหรับ 3 วัน)
●น้ำดื่ม　●บิสกิตแบบกรอบ
●อาหารกระป๋องและที่เปิดกระป๋อง　●บิสกิต
●อาหารกึ่งสำเร็จรูป　●ส้อม มีด ตะเกียบ
●จานและถ้วยกระดาษ

服　Clothing／衣服／Damit／เสื้อผ้า

●セーター　●ジャンパー　●下着　●靴下　●タオル・せっけん
●手袋　●毛布

●Sweater　●Jacket　●underwear　●Socks　●Towels and soap
●Cotton work gloves and thick rubbergloves　●Blanket or sleeping bag

●毛衣　●夹克　●内衣　●袜子　●毛巾、肥皂
●劳动手套、厚橡胶手套　●毛毯或睡袋

●Sweater　●Jacket　●Panloob o underwear　●Medyas
●Tuwalya, sabon　●Work gloves, makapal na rubber gloves
●Kumot o sleeping bag

●สเวตเตอร์　●แจ็คเก็ต　●ชุดชั้นใน　●ถุงเท้า
●ผ้าเช็ดตัวและสบู่
●ถุงมือผ้าฝ้ายสำหรับงานหนัก และถุงมือยางแบบหนา
●ผ้าห่มหรือถุงนอน

高齢者がいるとき　For elderly people／有老人的家庭　Kapag may mga matatanda／สำหรับผู้สูงอายุ

●担架　●看護用品　●くすり　●おむつ
●Stretcher　●Nursing aids　●Medicines　●Diapers
●担架　●护理用品　●常备药　●尿布
●Stretcher　●Mga gamit sa nursing care　●Mga gamot sa bahay　●Diapers
●เปลหาม　●อุปกรณ์ดูแลผู้สูงอายุ　●ยา　●ผ้าอ้อม

赤ちゃんがいるとき　For babies／有婴儿的家庭　Kapag may mga sanggol／สำหรับเด็กทารก

●粉ミルク　●ほ乳びん　●紙おむつ
●Baby formula　●Baby bottle　●Disposable diapers
●奶粉　●奶瓶　●纸尿布
●Powdered milk　●Baby bottle　●Disposable diapers
●นมผงสำหรับทารก　●ขวดนม　●ผ้าอ้อมสำเร็จรูป

その他　Other supplies／其他／Iba pa／อุปกรณ์อื่นๆ

●お金　●通帳　●はんこ　●大事な書類　●ライト　●電池
●コンロとガスボンベ　●ろうそく　●マッチ・ライター
●ラジオ　●ナイフ

●Cash　●Passbook　●Personal seal (inkan)
●Important documents　●Flashlight　●Batteries
●Portable gas stove and gas cylinders　●Candles
●Matches/lighters　●Radio (spare batteries)　●Knife

●现金　●银行存折　●印章　●各种证书　●手电筒　●电池
●卡式炉（卡式气罐）　●蜡烛　●火柴、打火机
●广播（替换用干电池）　●小刀

●Cash　●Bankbook　●Personal seal (stampa)
●Mahalagang dokumento　●Flashlight　●Baterya
●Portable gas stove (gas cylinders)　●Kandila　●Posporo, lighter
●Radyo (kapalit na reserbang baterya)　●Kutsilyo

●เงินสด　●สมุดบัญชี　●ตราประทับ　●เอกสารสำคัญ　●ไฟฉาย
●ถ่านไฟฉาย　●เตาแก๊สกระป๋อง และแก๊สกระป๋อง　●เทียน
●ไม้ขีด/ไฟแช็ค　●วิทยุ (ถ่านสำรอง)　●มีด

すぐに持っていけるようにしておこう!

Keep all these together in a readily accessible location!
关键是要将东西集中放好，以备随时可以带走!
Mahalagang pagsamahin at itabi ang lahat sa isang lugar upang mailabas kaagad!
เก็บทุกอย่างรวมกันไว้ในที่หยิบง่าย!

家族や友達の安否を確認する

Confirm the safety of your family and friends ／确认家人和朋友的安全
Pagkumpirma sa kaligtasan ng pamilya at mga kaibigan ／ยืนยันความปลอดภัยของคนในครอบครัวและเพื่อน

●電話で確認する ●Confirming by voice over the phone ●通过语音确认的方法 ●Pagkumpirma sa pamamagitan ng pagtawag ●ยืนยันด้วยข้อความเสียงทางโทรศัพท์

携帯電話や公衆電話からもかけられます
You can call from cell phones and public payphones as well ／用手机或公用电话也可拨打／
Maaaring tumawag mula sa mobile phone at pampublikong payphones ／
สามารถโทรจากโทรศัพท์มือถือและโทรศัพท์สาธารณะได้ด้วย

災害用伝言ダイヤル 171 で声を残す
Call the Disaster Message Board number at 171 and leave a voice message
拨打灾害用留言电话 171 留言　Tawagan ang Disaster Message Board sa numerong 171 at mag-iwan ng voice message
ติดต่อระบบฝากข้อความภัยพิบัติที่หมายเลข 171 และฝากข้อความเสียง

171
- 1 録音 Record your message / i-record ng mensahe / บันทึกข้อความ
- 2 再生 Playback / Pakinggan ang mensahe / ฟังข้อความ

自宅や携帯電話などの電話番号を入れる
Enter a home or cell phone number.
输入家里的或是手机的电话号码　Ilagay ang numero ng telepono ng bahay o mobile phone
ใส่หมายเลขโทรศัพท์บ้านหรือโทรศัพท์มือถือ

被災地の番号でないと入力できません
Only phone numbers from the affected area are accepted
只能输入灾区的号码　Ang numero lamang mula sa apektadong lugar ang maaaring tanggapin
รองรับหมายเลขโทรศัพท์จากพื้นที่ประสบภัยพิบัติเท่านั้น

0X-XXXX-XXXX
1 #
録音 Record your message / บันทึกข้อความ
9 #

市外局番から
Start from the area code
从市外区号开始拨打
Magsimula sa area code
เริ่มจากรหัสพื้นที่

※30秒以内
Under 30 seconds
30 秒以内
Sa loob ng 30 segundo
ภายใน 30 วินาที

伝言を聞きたい電話番号を入れる
Enter the phone number from which you want to hear a message.
输入想要听的回放留言的电话号码　Ilagay ang numero ng telepono para sa mensaheng nais pakinggan
ใส่หมายเลขโทรศัพท์ที่ต้องการจะฟังข้อความ

0X-XXXX-XXXX
1 #
再生 Playback / 播放 Pakinggan ang mensahe / ฟังข้อความ

How to use the Disaster Emergency Message Dial service
如何使用灾难时期紧急留言的拨号服务
How to use the Disaster Emergency Message Dial service
Paano gamitin ang Disaster Emergency Message Dial service
วิธีใช้บริการโทรฝากข้อความภัยพิบัติ

●文字で確認する ●Confirming usingtext messages ●通过文字确认的方法 ●Pagkumpirma sa pamamagitan ng text ●ยืนยันด้วยข้อความตัวอักษร

※注意 ※Note ※注意 ※Paalala ※หมายเหตุ
登録は携帯電話からしかできません。確認は携帯電話とパソコンから可能です。
Registration can only be done from cell phones. Confirmation can be done from cell phones and computers.
只能通过手机进行登录。可以从手机或电脑进行确认。
Ang pagrehistro ay maaari lamang gawin mula sa mobile phone. Maaaring gawin ang pagkumpirma mula sa mobile phone at personal computer.
การลงทะเบียนสามารถทำได้ทางโทรศัพท์มือถือเท่านั้น การยืนยันสามารถทำได้จากโทรศัพท์มือถือและคอมพิวเตอร์

携帯電話のサービス 災害用伝言板を利用
Using the Disaster Message Board,a service available on cell phones
手机服务利用灾害用留言板
Mobile phone service Paggamit sa Disaster Message Board
ใช้กระดานข้อความภัยพิบัติซึ่ง เป็นบริการของโทรศัพท์มือถือ

公式メニューや専用アプリから「災害用伝言板」にアクセス
Access the Disaster Message Board from the official menu or dedicated app
通过官方菜单及应用程序进入「灾难专用留言板」页面
Ilaaaring gawin ang pag-access sa "Disaster Message Board" sa opisyal na menu o gamit ang isang dedicated app
จากเมนูทางการหรือแอปพลิเคชันเฉพาะ เข้าไปยัง "กระดานข้อความภัยพิบัติ"

「安否の登録」を選択
Select "Safety Registration"
选择「安全注册」
Piliin ang "Rehistrasyon sa estado ng kaligtasan"
เลือก "ลงทะเบียนยืนยันความปลอดภัย"

「安否の確認」を選択
Select "Safety Confirmation"
选择「安全确认」
Piliin ang "Rehistrasyon sa estado ng kaligtasan"
เลือก "ลงทะเบียนยืนยันความปลอดภัย"

状態・コメントを入力
Enter your status/comments
输入状态・留言
Ilagay ang estado / komento
ใส่สภาพ-ความคิดเห็น

確認したい人の携帯番号を入力
Enter the phone number of the person whose safety you want to confirm
输入想要确认的人的手机号码
Ilagay ang numero ng mobile phone ng taong nais kumpirmahin
ใส่หมายเลขโทรศัพท์ของบุคคลที่ต้องการตรวจสอบ

登録を選択して登録完了
Select "Register" to complete registration
选择注册并完成注册
Piliin ang rehistrasyon at tapusin ang pagpaparehistro
เลือกโดยนองลงทะเบียนเพื่อเสร็จสิ้นการลงทะเบียน

メッセージが表示
Their message will be displayed
显示短信
Makikita ang mensahe
ข้อความจะแสดงขึ้น

Access to Disaster emergency message board
进入灾难专用紧急留言板页面
Access to Disaster Emergency Message Board
Pag-access sa Disaster Emergency Message Board
เข้าไปยังกระดานข้อความฉุกเฉินภัยพิบัติ

逃げるところ（避難所）を確認しよう　Make note of designated evacuation areas ／理解地区的防灾对策／ Itinakda ang mga evacuation sites para sa paglikas ／มีการระบุสถานที่ที่เป็นพื้นที่อพยพ

●大きな揺れや、強い雨で家が危ないときは、学校や公民館に逃げましょう。災害が起きる前に、家から一番近い避難所まで歩いて逃げる練習をしよう。逃げるところは、17ページと18ページを見て覚えておこう。

●在建筑物因地震有倒塌的危险，或者因洪水有被淹没的危险时，必须立即离开自家住宅前往安全的场所避难。市区町村将地区内的学校和公共设施等指定为灾害时的避难场所。平时就应当确认好离自家住宅最近的避难场所。训练时，应步行到避难场所实地查看一下。请不要开车前往避难。

●เมื่อตึกอาจจะถล่มเนื่องจากแผ่นดินไหว หรือมีน้ำท่วมขัง คุณต้องออกจากบ้านและอพยพไปยังที่ปลอดภัยทันที จังหวัด เขต เมือง หรือหมู่บ้านได้จะปโรงเรียนหรือสถานที่สาธารณะในท้องถิ่นให้เป็นพื้นที่อพยพเมื่อเกิดภัยพิบัติ ตรวจสอบให้แน่ใจว่าคุณทราบว่าพื้นที่อพยพที่ใกล้ที่สุดอยู่ที่ไหน ในเวลาที่ซ้อมรับภัยพิบัติลองเดินไปในเส้นทางนั้น หลีกเลี่ยงการอพยพด้วยรถ

●When buildings are in danger of collapsing due to an earthquake or submergence by flooding, you must immediately leave your home and evacuate to a safe location. Cities, wards, towns and villages designate local schools and public facilities to be used as evacuation areas in the event of a disaster. Be sure to know where your nearest evacuation area is. Take time to walk the actual route during disaster training sessions. Avoid evacuating by car.

●Kapag ang gusali ay malapit nang gumuho sanhi ng paglindol, o di kaya'y malapit nang lumubog ang gusali sanhi ng pagbaha, kailangang lumayo agad sa tahanan at lumikas patungo sa isang ligtas na lugar. Itinakda ng munisipyo ang mga paaralan sa lokalidad, pati mga pampublikong pasilidad bilang mga evacuation sites kung saan maaaring lumikas kapag nagkaroon ng kalamidad. Siguruhing kumpirmahin nang regular kung saan ang evacuation sites na malapit sa sariling tahanan. Subukan nating maglakad sa panahon ng evacuation drill. Huwag gamitin ang sasakyan para lumikas.

避難のタイミングを覚えましょう　Learn when you should evacuate ／牢记应避难的时机／ Alamin natin ang tamang panahon o timing kung kailan dapat lumikas ／เข้าใจมาตรการป้องกันภัยพิบัติท้องถิ่น

●市区町村から避難をするように呼びかけがあったとき（避難指示）　●津波、がけ崩れなどが発生するおそれがあるとき　●建物が倒れるおそれがあるとき　●近所で火災が発生し、自宅に燃え移るおそれがあるとき　●自宅で火災が発生し、火が天井まで広がって自力で消火できないとき　●危険物が爆発するおそれがあるとき　●大雨で洪水が発生し、自宅が浸水するおそれがあるとき

●When the local municipality calls for an evacuation (Evacuation Instruction).　●When there is a risk of tsunami or landslide.　●When there is a risk of building collapse.　●When a fire has started in the neighborhood and may spread to your home.　●When a fire has started in your home and you are unable to put it out yourself because the flames have reached the ceiling and spread.　●When there is a risk of dangerous materials exploding.
●Heavy rains have caused flooding that could affect your home.

●Kapag nagpalabas ng pahayag ang munisipyo na kailangang lumikas (Utos ng Paglikas)
●Kapag may panganib ng tsunami, pagguho ng mga dalisdis, at iba pa　●Kapag may panganib na gumuho ang mga gusali　●Kapag nagkaroon ng sunog sa kapitbahay at may panganib na kumalat ito patungo sa sariling tahanan　●Kapag nagkaroon ng sunog sa sariling tahanan at kumalat na ito sa kisame at hindi kayang patayin ang apoy sa sarili
●Kapag may panganib na sumabog ang mga bagay na mapanganib　●Kapag nagkaroon ng pagbaha sanhi ng malakas na ulan at may panganib na bumaha sa sariling tahanan

●เมื่อเจ้าหน้าที่ท้องถิ่นให้อพยพ (คำสั่งอพยพ)
●เมื่อมีความเสี่ยงที่จะเกิดสึนามิหรือดินถล่ม
●เมื่อมีความเสี่ยงที่ตึกจะถล่ม
●เมื่อเกิดไฟไหม้ในบริเวณใกล้เคียง และอาจลุกลามมาถึงบ้านคุณ
●เมื่อเกิดไฟไหม้ในบ้าน และคุณดับไฟเองไม่ได้ เพราะไฟลุกถึงเพดานและขยายวงกว้าง
●เมื่อมีความเสี่ยงที่วัตถุอันตรายจะเกิดการระเบิด
●เมื่อฝนตกหนักทำให้น้ำท่วมและอาจส่งผลกระทบถึงบ้านคุณ

●在市区町村发出避难指示　●在有发生海啸、滑坡等的危险时　●在建筑物有可能倒塌时
●在附近发生火灾，有可能蔓延到自家住宅时　●在自家住宅发生火灾，火已经蔓延到屋顶，自己已经无法灭火时　●在危险物可能发生爆炸时　●在大雨造成洪水，自家住宅可能浸水时

Foreign Languages 外国語版

防災情報を入手しよう

災害が発生したとき、または災害が発生した場合に備えて、国、県、町ではさまざまな手段を利用して防災情報を発信しています。これらの情報を入手し、災害時における適切な判断、行動にお役立てください。
二次元コードを載せておりますので、スマートフォン等を利用してアクセスまたはご登録ください。
なお、メール受信時に発生するパケット通話料や回線使用料などは登録者ご負担となります。

あみメール

災害・防犯情報などの緊急情報や、観光・イベント情報など、緊急かつ特別にお知らせしたい情報をお伝えするサービスです。
登録は無料です。

二次元コードを読み取り、空メールを送信してください

茨城県防災情報メール

茨城県内の災害・防犯情報などの緊急情報をお伝えするサービスです。事前に設定しておくことで、阿見町に限らず、各市町村の防災情報を入手することができます。
あみメールと同様に登録は無料です。

エリアメール・緊急速報メール

避難情報などの緊急性が高い災害情報を多くの方へ迅速に提供するため、NTTドコモの「エリアメール」、KDDI(au)、ソフトバンク、楽天モバイルの「緊急速報メール」に対応しているスマートフォン等へ、一斉に配信します。事前の登録は不要で、受信は無料です。

配信される主な情報

緊急地震速報、災害・避難情報（洪水、土砂災害警報、避難指示等）、国民保護に関する情報等

Yahoo!防災速報アプリ

スマートフォンに緊急地震速報や豪雨予報をはじめ、さまざまな災害情報をプッシュ通知でいち早くお知らせします。現在地と国内最大3地点に通知可能です。

配信される主な情報

緊急地震速報、災害・避難情報（洪水、土砂災害警報、避難指示等）、国民保護に関する情報等

気象庁ホームページ

天気予報のほか、台風や各種警報の情報をお知らせいたします。
降水ナウキャスト、土砂キキクル、浸水キキクル、土砂キキクル等、災害の危険度を5段階に色分け、地図上にリアルタイムで表示するサービスもご利用いただけます。

VACAN

町内で避難所を開設した場合、開設・混雑状況が確認できます。
※平時の場合は「利用停止中」と表記されます

防災行政無線

町内に90基の屋外拡声子局を設置し、災害に関する情報やJ-ALERTにより送信される国民保護の情報等、さまざまな情報を広報しています。
防災行政無線で放送した内容が聞き取れなかった場合は、次の電話番号からお聞きいただくことができます。

0120-131-813
（フリーダイヤル・通話料無料）

Ami Town
発行／阿見町　　編集／阿見町町民生活部防災危機管理課
〒300-0392　阿見町中央一丁目1番1号
TEL：029－888－1111（代表）
町ホームページ　https://www.town.ami.lg.jp/

令和4年11月発行

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
VEGETABLE OIL INK
この冊子は、一般社団法人自治体国際化協会の助成を受けて作成されました
CLAIR 一般財団法人 自治体国際化協会
禁無断転載©東京法規出版
W23